



ロータリー：変化をもたらす

ROTARY : MAKING A DIFFERENCE

ロータリー：
変化をもたらす

国際ロータリー会長

イアン H. S. ライズリー

Rotary International

週報

「明日に繋ごう奉仕の心」

2017~2018年度 会長 馬場 文彦

Vol52 No.37 平成 30年 5月 8日



国際ロータリー第 2750 地区多摩中グループ
東京国分寺ロータリークラブ

第2501回 例会報告 — 5月8日 —

会場：多摩信用金庫国分寺支店3階

本日の司会

岡田 SAA 委員

開会宣言・点鐘

馬場 会長

ロータリーソング

『奉仕の理想』

ソングリーダー：小椋会員

お客様紹介

馬場 会長

○大島 伸二 様（国分寺市教育委員会 統括指導主事）

会長の時間

馬場 会長

国際ロータリー第2750地区・青少年交換事業の、当クラブ派遣候補生であります原拓海さんの派遣地区が、正式に決定し、このたび連絡がございました。アメリカ合衆国のウィスコンシン州で中西部の最北に位置し、五大湖地域にも含まれる場所でございます。

この青少年交換事業について、これまで当クラブにおいては、交換来日生10名、交換派遣生が今回の原さんで5名の支援をさせていただいており、青少年奉仕活動に積極的に取り組んでいるところであります。

かつては、RCの活動のための理念と実践の枠組みとして、クラブ奉仕・職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕の4つが、掲げられておりましたが、現在は、それに青少年奉仕が加わり5大奉仕となっております。それだけ青少年等若い世代に対する奉仕活動の大切さが、昨今、問われているのだらうと思えます。

ロータリー活動は、国際親善と世界平和を最大の目的にしておりますが、現在、世界の多くの地域で、宗教や文化の違い、領土問題等で紛争が起こっています。私たちは、こうした課題をしっかりと受け止め、将来の社会が少しでも安全で平和な世界になることを目指さなければなりません。飢餓、食料、健康等多くの問題が山積していますが、こうした問題解決の為には、より多くの若い人達に対し、支援を継続していく努力が求められているのだと思えます。東京国分寺RCも、地域社会における青少年奉仕活動として、以前、中学生による新世代会議というものを開催し、福祉活動や環境保護活動等について、青少年たちの意見を聞く機会を作り、育成支援の活動を行ってまいりました。今後も、こうした将来を担う若者たちに対する奉仕活動について関心を持ち、ロータリー活動を進めていくことが大切であると思えます。

今月は、ロータリーの青少年奉仕月間でありますので、ロータリー青少年指導者養成プログラム(RYLA)の報告会や交換来日生の卓話を予定しております。会員の皆様方には、こうした卓話をお聞きいただき、青少年に対しての理解を、更に深めていただきたいと思いますので、何卒、宜しくお申し上げます。



幹事報告

鳥居 幹事

5月2日(水)に駅ビルの事務所の引っ越しを行いました。お手伝い頂いた会員の皆さま、ご協力ありがとうございました。今週より新しい事務所にて行っています。

本日、理事会がありました。明日から、2017-18年度のクールビズを6月30日(土)まで、承認されましたのでお知らせします。また、残念なお知らせですが、2名の会員の方の退会が承認されました。本日、18:00より、炭火ダイニング「ひろ」にて、第5回パスト会長会が開催されますので、パスト会長の皆さまよろしくお願ひします。

5月14日(月)東京国立白うめRC25周年記念式典が、立川グランドホテルにて開催されますので、登録されている方よろしくお願ひします。

以前、当クラブが寄贈しました、西国分寺駅観光案内版が新しくなりました。引き続き協力団体として当クラブの名前が入っています。写真を各テーブルに置きましたのでご覧ください。最後に、6月22日(金)に東京武蔵国分寺RCさんとの親子親睦ゴルフ大会が青梅ゴルフ倶楽部にて予定されていますので、多くの会員の参加お待ちしております。



委員会報告

出席委員会

近藤 委員長

会員数：40名 免除：12名

メーキャップ済：1名 欠席：4名

出席率：87.88%

《前々回の訂正》

メーキャップ済：3名 欠席：1名

出席率：87.50% → 96.88%



ニコニコボックス

井口 親睦 委員長

馬場会長・鳥居幹事：当クラブは、障害のある児童生徒さんたちの作品を展示する、ニコニコアート展を開催していて、児童生徒さんたちへの支援に力を入れていきたいと願っています。国分寺市教育委員会 統括指導主事 大島伸二様の本日の卓話、大変楽しみにしています。鳥居幹事：5月3日に第一子の戸籍が移動しました。新婦の父として初めてのバージンロードは気持ちよく、またやりたくなくなりました。何度もなっては困りますので、先輩会員の皆様を見習って末永くよい夫婦となって新生活をスタートしてほしいと思います。



峰岸会員：地区の出向がきっかけで最近はロータリーの源流に興味を持っています。ポール・ハリスやクラフの言葉をネットで調べては「なるほど〜っ」と感動しています。すてきな♡RCにニコニコします！井口会員：5月1日 引越しを致しました。ニコニコ致します。^▽^

◇ニコニコ大賞：飯沼会員と関口会員

・飯沼会員スピーチ

久々にニコニコ大賞頂き、ありがとうございました。次年度は親睦委員長のため、たくさんのニコニコでいきます。



◇記念ニコニコ



(写真左より)

高野会員

大平会員

近藤会員

照木会員

卓 話

◇「国分寺市の特別支援教育について」 国分寺市教育委員会 統括指導主事 大島 伸二 様

国分寺市では、平成29年2月に「第3次国分寺市特別支援教育基本計画」を策定し、この計画に基づいて特別支援教育を推進しています。本日は、その概要についてご説明させていただきます。

まず、特別支援教育とは、障害のある子どもたちの自立や社会参加に向けた主体的な取組を支援するという視点に立ち、一人一人の教育的ニーズを把握し、そのもてる力を高め、生活や学習上の困難を改善または克服するために適切な指導及び必要な支援を行うものです。また、特別な支援を必要とする子どもが在籍するすべての学校において実施されるものとなっております。

それでは、本市に設置している特別支援学級の紹介からさせていただきます。固定学級(知的障害学級)では、小集団の中で児童・生徒の実態に応じた教科の学習に取り組んだり、基本的な生活習慣の確立に向けた活動に取り組んだりしています。小学校では、2小、4小、7小に、中学校では、2中、3中に設置をしています。固定学級(自閉症・情緒障害学級)では、各教科等の学習に加え、自閉症や情緒障害の課題に応じた支援を個別で、または、小集団で学習していきます。小学校では4小に、中学校では2中に設置をしています。今、ご説明した2種類の固定学級においては、児童・生徒の障害の程度に応じた身の介助を行う「特別支援学級介助員」を配置しております。

また、通常の学級に在籍する児童への支援も行っております。サポート教室は、通常の学級の児童・生徒が、必要に応じて教科指導の補充を受けられるように設置をしたものです。教室には、その下にある「特別支援教育支援員」を週8時間程度、配置しております。サポート教室は、全小中学校への設置を予定しており、今年度は第1小学校に、また、次年度以降、第5小、第7小にも順次設置してまいります。

さらに、「特別支援教育クラスアシスタント」という制度もあります。通常の学級に在籍する障害等のある児童・生徒の学校生活への適応を支援するため、必要に応じて配置をしています。クラスアシスタントという名称は、対象の児童・生徒への支援を図るだけでなく、そのことが学級運営の充実につながることを表しています。よって、担任の行う学級運営全般のアシスタントを行うわけではありません。なお、安全管理が主な役割となるため、学習の補助を目的とはしておりません。

そして、今年度からは市内小学校全校に特別支援教室を開

設しました。特別支援教室とは、これまで情緒障害等通級指導学級で実施していた指導を、児童が在籍する学校で受けられるようにするため設置したものです。ちなみに、現在、第5中学校には、情緒障害等通級指導学級がありますが、今後、中学校においても特別支援教室の形式に移行していく予定となっております。特別支援教室では、児童は、通常の学級に在籍したまま、週1~2回程度、個別や小集団の形態で特別な指導を在籍校で受けます。特別支援教室は、特定の学びにくさやコミュニケーションの苦さ等に起因して困っている児童の状況の改善を図り、在籍する学級でよりよく活動できるようにすることを目的としています。具体的には、「自分の気持ちをうまく伝えられない」や「集中していられる時間が短い」等、子どもによって課題は様々あると思いますが、その課題を解決することで、通常の学級における学習等にきちんと取り組めるようになることをねらいとしているものです。特別支援教室には、拠点校と巡回校の2種類があります。国分寺市では、これまで通級指導学級を設置していた学校を拠点校として、4つのグループを構成しています。

さて、この支援や指導体制に移行したことで、どのようなメリットがあるかですが、大きく2点あります。1点目は、児童・保護者の負担等の軽減です。在籍校で特別な指導が受けられるようになることで、他校への移動時間や移動時の安全確保といった児童の負担や保護者の送迎の負担が軽減されます。また、在籍学級の時間割に応じて柔軟に特別支援教室での指導を設定することにより、授業の遅れに対する児童の不安を軽減することもできます。2点目は、児童の学力や集団適応能力の伸長が期待できることです。特別支援教室の教員、巡回指導教員と言いますが、この教員は在籍学級での支援も行うため、在籍学級の担任とより深く関わりをもつことができます。このことによって、児童の実態や、それに対する支援の内容や方法について共通理解が図られることは、学力や集団適応能力の伸長に大きく関わると考えております。さらに、巡回指導教員は在籍学級全体の状況を観察して担任に助言を行うこととなっているため、担任の日常の指導の工夫にもつながると考えております。また、この特別支援教室をより効果的に運営するために、2名の方が関わっています。1人は特別支援教室専門員です。巡回指導教員は、各校に週に2日か3日の巡回となるため、在籍学級の担任とこの巡回指導教員との連絡・調整の役割を担います。そのため、日常的に在籍学級における児童の行動観察や記録等を行ったり、指導内容に応じた教材の作成を行ったりもします。もう1人は、各校に年に40時間程度派遣される臨床発達心理士です。児童の行動観察を行い、その専門的な見地から巡回指導教員や在籍学級の担任に指導上の配慮等について助言を行います。

このような、特別支援教育体制を基に、今後も児童・生徒一人一人のニーズに応じた、適切な指導・必要な支援に努めてまいります。以上で、国分寺市の特別支援教育についての説明を終わります。ありがとうございました。

◇記念品贈呈



国際ロータリー 第2750地区 多摩中グループ 東京国分寺ロータリークラブ

会 長 馬場 文彦 幹 事 鳥居 尚之
会報委員長 照木 信久 副委員長 國松 偉公子

事 務 局 東京都国分寺市南町 3-20-3 国分寺ターミナルビル 8階

Tel.042-322-6480

編 集 ・ 印 刷 (株)スプリングフィールド 国分寺市本町 3-8-12 Tel.042-320-5601

URL: <http://www.tokyokokubunjr.org/>